

ISS・きぼうウィークリーニュース

International Space Station (ISS) / Japanese Experiment Module "Kibo"

WEEKLY NEWS: Vol. 357



宇宙ステーション補給機 (HTV) 技術実証機の補給キャリア与圧部内の物資の搬出作業を行うニコール・ストット宇宙飛行士 (提供: NASA)

トピックス

HTV 技術実証機の運用は順調、引き続き物資の搬出作業が進行中

国際宇宙ステーション (ISS) へ結合した宇宙ステーション補給機 (HTV) 技術実証機では、補給キャリア与圧部内に搭載された物資の搬出作業が引き続き行われています。

10 月 4 日、「きぼう」日本実験棟口ボットアームの子アームが、物資輸送用バッグ (CTB) に梱包された状態で ISS へ移送さ

れました。船内保管室搭載型保管ラック (PSRR) 1 台は、10 月 14 日に ISS へ移送される予定です。そのほか、実験試料などの移送が進められています。

HTV 技術実証機の運用は順調で、今後、補給キャリア与圧部内の物資の搬出を終えた後、ISS の不要品を補給キャリア与圧部内に収容する作業が行われます。その

後、HTV 技術実証機は、11 月初旬頃に ISS から分離し、大気圏突入を行う予定です。正式な日程は今後の運用の状況により決定されます。

Website info

HTV-1 ミッション

<http://iss.jaxa.jp/htv/mission/htv-1/>

今週のきぼう



船内実験室運用開始から **495** 日経過

植物長期生育実験は順調に進行中、タンパク質結晶生成宇宙実験終了

「きぼう」日本実験棟船内実験室では、植物長期生育実験 (Space Seed) が順調に進められています。10 月 13 日夜には、生育中のシロイヌナズナの短期収穫が行われます。

タンパク質結晶生成宇宙実験は、10 月 10 日で終了し、ソユーズ宇宙船 (18S) に搭載されて地上に回収されました。今後、実験で生成されたタンパク質結晶の詳細な分析が行われます。

「マランゴニ対流におけるカオス・乱流とその遷移過程」(代表研究者: 西野 耕一 横浜国立大学大学院教授) の第 3 シリーズの開始は、実験機器の再確認作業のため延期されました。実験の日程は、今後の作業状況により決定されます。

「きぼう」ではそのほか、船外実験プラットフォームに取り付けられた全天 X 線監視装置 (MAXI) と超伝導サブミリ波リム放射サウンダ (SMILES) の初期機能確認、

宇宙環境計測ミッション装置 (SEDA-AP) による宇宙環境観測などが順調に進められています。

Website info

微小重力環境における高等植物の生活環

<http://kibo.jaxa.jp/experiment/theme/first/spaceseed/>

宇宙で明らかになる流れの世界

マランゴニ対流の不思議

<http://kibo.jaxa.jp/experiment/theme/first/marangoni/>



第20次長期滞在クルー 2名と宇宙旅行者のラリベルテ氏が地上に帰還

第21次長期滞在クルーのISS滞在は、フランク・ディビュナー、ロバート・サースク、ロマン・ロマネンコ宇宙飛行士は138日、ニコール・ストット宇宙飛行士は43日、ジェフリー・ウィリアムズ、マキシム・ソレオブ両宇宙飛行士は11日が経過しました。

第20次長期滞在クルーのゲナディ・パダルカ、マイケル・バラット両宇宙飛行士と、ISSに9日間滞在したギー・ラリベルテ氏は、ISSにドッキングしていたソユーズ宇宙船(18S)に搭乗して、10月

11日午前10時07分にISSから分離し、同日午後1時32分にカザフスタン共和国内に無事着陸しました。第20次長期滞在クルーのISS滞在期間は197日でした。

18SがISSから分離した時点で、ディビュナー宇宙飛行士が正式に第21次長期滞在クルーのコマンダーとなりました。

現在、カザフスタン共和国のバイコヌール宇宙基地では、ISSに物資を輸送するプログレス補給船(35P)の打上げ準備が進められています。35Pは、10月15日午前10時15分に打ち上げられる予定です。



帰還したバラット宇宙飛行士 (提供: NASA)

Website info

国際宇宙ステーションへのクルー交代/ソユーズ宇宙船交換ミッション 20S
<http://iss.jaxa.jp/iss/20s/index.html>

インフォメーション

10月17日(土)開催 平成21年度「宇宙の日」筑波宇宙センター特別公開

10月17日、平成21年度「宇宙の日」筑波宇宙センター特別公開を開催します。

当日は、米国ヒューストンと筑波宇宙センターを結んでライブ中継で野口、山崎両宇宙飛行士が講演を行うほか、JAXA職員によるHTV/H-IIBやISSに関する講演もあります。他にも、「きぼう」運用管制室やHTVエンジニアリングモデルの公

開など、イベントが盛りだくさんです。

イベントの内容や筑波宇宙センターへのアクセスなどの詳細は、以下の特別公開のお知らせをご覧ください。

Website info

筑波宇宙センター特別公開のお知らせ
http://www.jaxa.jp/visit/tsukuba/index_j.html

若田宇宙飛行士ミッション報告会参加者募集

10月28日、JAXAは、日本人として初めてISSに長期滞在进行した若田宇宙飛行士によるミッション報告会を、東京都渋谷区にて開催します。

入場は無料ですが、事前申込みが必要です。また、申込み締切りは、10月21日

となっています。申込み方法の詳細は以下のプレスリリースをご覧ください。

Website info

若田光一宇宙飛行士ミッション報告会の開催について
 (申込み締切り 10月21日(水) 必着)
http://www.jaxa.jp/press/2009/10/20091009_wakata_j.html



平成21年度「宇宙の日」筑波宇宙センター特別公開チラシ

more information

- ▶ 「きぼう」での実験 <http://kibo.jaxa.jp/experiment/>
- ▶ 最新情報の映像はこちら: SPACE@NAVI-Kibo http://iss.jaxa.jp/library/video/category/WEEKLY_NEWS

ISS・きぼうウィークリーニュース 第357号

問い合わせ先: 宇宙航空研究開発機構 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター
 ホームページ <http://iss.jaxa.jp/> Eメール kibo-pao@jaxa.jp
 ウィークリーニュースメーリングサービス登録 <http://iss.jaxa.jp/weekly/>

※特に断りのない限り日付は日本時間です。

※「ISS・きぼうウィークリーニュース」に掲載された記事を転載する場合、本ウィークリーニュースから転載した旨を記述ください。